

皮膚科からのご案内

平素より大変お世話になっております。平成27年4月から皮膚科の常勤医が2名となりました。毎週月曜日から金曜日までの午前外来診察を行い、皮膚疾患全般にわたり幅広く診察しております。

専門的検査・治療は午後からの完全予約制となります。薬疹、食物アレルギー、蕁麻疹、アトピー性皮膚炎等については、採血、パッチテスト、プリックテスト、内服チャレンジ試験などで、原因や悪化因子の検索を行います。重症例に対しては、入院加療・入院検査も行っています。また、エピペン（アナフィラキシーに用いる自己注射薬）の処方も可能です。パッチテストに関しては、日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会のジャパニーズスタンダードシリーズや金属アレルギーの試薬が入手でき次第、順次開始していく予定です。

皮膚腫瘍については、ダーモスコープと呼ばれる専用の拡大鏡にエコーゼリーをつけ、詳細に観察し、どのような皮膚の腫瘍なのかを診断します。必要に応じて、皮膚生検やエ

コー、CT、MRIなどの画像検査を行って、皮膚腫瘍切除術などの手術を施行します。皮膚感染症（蜂窩織炎、丹毒、带状疱疹、皮下膿瘍）は、入院による点滴加療、切開排膿などの外科的処置を行います。しかし、集学的な治療（リンパ節廓清、放射線治療、センチネルリンパ節生検など）が必要な悪性腫瘍、高度な形成手術が必要な症例や膠原病などの重症例については、大学病院や近隣の形成外科等に紹介させていただいておりますのでご了承ください。

当院の患者さんは近隣の方が多く、また、ご高齢の方や体の不自由な方もよく来院されます。ありふれた皮膚疾患に対しても、ゆっくりとわかりやすく患者さんに説明し、様々な悩みに幅広く対応できるよう努め、地域に根差した医療を目指していきたいと考えております。些細なことでもかまいませんので、お困りの症例がありましたら、ご紹介いただけると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



皮膚科
部長 平田 央

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に努めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

★新任医師の紹介★

循環器内科



まつもと けんじ
松本 健嗣

平成 27 年 4 月より勤務しております、循環器内科の松本健嗣と申します。

昨年度まで大阪市立大学大学院循環器内科学にて心血管イメージングを中心に勉強しておりました。冠動脈 CT・心臓 MRI・心筋シンチグラフィなどの各種モダリティを用いた非侵襲的診断法および血管内超音波 (IVUS)・光干渉断層法 (OCT)・冠血流予備比 (FFR) といった最新の心血管カテーテル検査・治療を駆使し、患者様の病態をよりの確に評価することで適切な治療に繋がりたいと思っております。

循環器疾患が疑われる患者様がおられましたら、どうぞお気軽にご紹介いただきたく存じます。

呼吸器内科



せい け のり たか
清 家 則 孝

初めまして。

4 月から呼吸器内科で勤務しています清家則孝と申します。市立柏原病院から転勤してきました。「この患者さんが自分の家族ならどうする？」これは昔、指導を受けた先生からいただいた言葉です。この言葉を心にとめ、いろいろな職域の方と連携しながら少しでも患者さんのお役に立てるよう一生懸命取り組んでいきたいと思っております。気軽でわかりやすく患者さんの立場に立った医療を心がけてまいります。趣味は映画鑑賞 (『素晴らしき哉、人生!』『クリスマス・キャロル』・年代ものが多いですが)、音楽鑑賞です。どうぞよろしくお願いいたします。

◆ちょっと一言欄 (何かお気づきの点があれば、FAX にて送信ください。) ◆